

# はっする



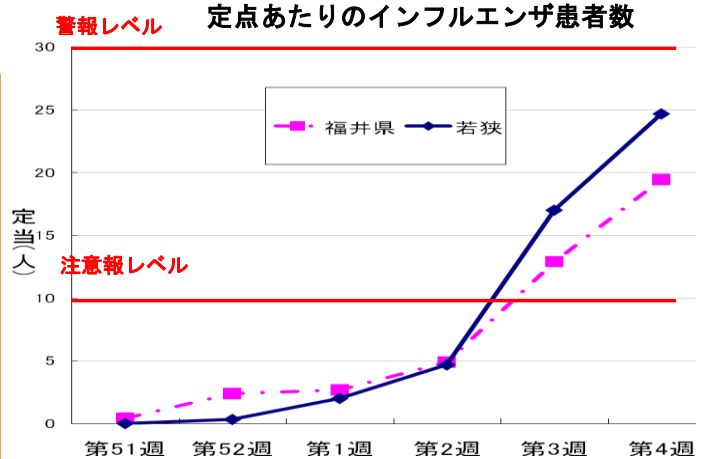
平成25年  
2月13日発行

福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

## インフルエンザ注意報が続いています！

県において平成25年第4週（1月20日～1月27日）のインフルエンザ定点医療機関あたりの患者数は19.47人であり、インフルエンザ注意報が続いています。

これからますますインフルエンザの流行の拡大が予測されます。感染予防や感染拡大防止策の徹底をよろしくをお願いします。



## 2月8日に県が風しん流行対策に関する連絡会議を緊急開催しました。

風しん患者が、昨年3月頃から近畿地方を中心に、その後は関東地方で大幅に増加し、現在も流行が続いています。

### 【市町の方へ】

- ・風しんの定期予防接種対象者に対し、積極的な接種勧奨をお願いします。
- ・妊婦への感染を抑制するため、特に下記の方について任意で予防接種を受けていただけないか検討してもらえよう周知をお願いします。

- ①妊婦の夫、子供及びその他の同居家族 ②10代後半から40代の女性 ③産褥早期の女性  
 (①、②、③のうち明らかに風しんにかかったことがある、予防接種を受けたことがある、又は抗体陰性若しくは低抗体価でないと確認ができた者を除く)

### 【産婦人科医療機関の方へ】

・妊娠中に風しんに罹患（疑いを含む）した妊婦からの相談には、無用な不安をあおらないよう留意の上、適切にご対応ください。

### 【小児科医療機関の方へ】

- ・先天性風しん症候群は全数届出対象疾患です。
- ・風しん報告数増加地域での妊娠初期検査において風しん抗体陰性又は低抗体価の妊婦から出産した新生児に対して、先天性風しん症候群を念頭におき注意深い対応を行って下さい。

## 【医療機関の方へ】新しいダニ媒介性疾患「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」の情報提供をお願いします。

厚生労働省から通知があり、次の要件に該当する患者を診察した場合は、任意の様式により当センターへ情報提供をお願いします。

38度以上の発熱と消化器症状（嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血のいずれか）を呈し、血液検査所見で血小板減少（10万/mm<sup>3</sup>未満）、白血球減少（4,000/mm<sup>3</sup>未満）および血清酵素（AST、ALT、LDHのいずれも）の上昇が見られ、集中治療を要する、もしくは要した、または死亡した者。

※ただし、他の感染症によることまたは他の病因が明らかな場合は除く。

### 福井県感染症発生動向調査速報 (第52週 H24年12/24～第4週 H25年1/27)

2類: 結核18名(2名)

\* ( )内は若狭管内の発生

### 【発信者】

若狭健康福祉センター  
 地域保健課 田地・齊藤  
 TEL: 0770-52-1300 FAX: 0770-52-1058  
 メール: w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp  
 ※ご意見ご感想をお待ちしています。